

さつきた★

## ボランティア通信

2021年4月号  
Vol.11

発行  
札幌市北区  
社会福祉協議会

### 令和3年度も盛りだくさん 活動センターの講座

### ボランティアを知ろう!

札幌市社会福祉協議会のボランティア活動センターは、小冊子「令和3年度 講座予定一覧」を作成しました。講座の対象はボランティアの初心者からさらに活動を深めたい人、福祉をじっくり学びたい人などです。小冊子は北区社会福祉協議会の窓口で配布しています。送付を希望される方はご連絡ください。

ボランティアの養成講座としては、傾聴、絵本の読み聞かせ、朗読、手話、演芸などの分野があります。認知症サポーター養成講座や介護保険制度の仕組みや個人情報保護法を学ぶ講座もあり、盛りだくさんの内容です。

また、夏休み・冬休み期間に合わせて、小中高校生を対象に身体障がいや視覚障がいを体験できる講座もあります。

会場は札幌市社会福祉総合センター（中央区大通西19丁目）で、一部有料。ふるってご参加ください。



### 【札幌市北区社会福祉協議会】

お手伝いを探している方と手を貸せる方を結びつける役割を果たしているのが社協（しゃきょう）です。どうぞお気軽にお問い合わせください。

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目1-1 北区役所1階

【相談時間】8:45～17:15（土日祝日、年末年始除く）

【TEL】011-757-2482 【FAX】011-737-7270

【HP】<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/kita-shakyo/>



お気軽に  
連絡を!

## あなたの街の ボランティア訪問！

### パソコン習得が自信に

#### ～障がい者の講座、就労も支援～

NPO法人札幌チャレンジド（北区北7西6 北苑ビル2階）は、パソコンのスキル習得という、全国的にあまり例を見ない方法で障がい者の就労や就職を支援しており、ここでもボランティアの方々が活躍しています。



加納尚明理事長

札幌チャレンジドは2000年から障がい者にパソコンを指導する活動を、2006年からはデータ入力

等を企業から受注する就労継続支援サービス（A型）事業を開始しました。さらに2011年からは企業での就労を希望する人に対して、パソコンの技能だけではなくコミュニケーション能力を高めるトレーニングなども行う就労移行支援サービス事業を始め、毎年5、6人が就職されるそうです。

さらに中高校生対象の放課後等デイサービス事業を2017年から開始しました。障がいの種類を問わず、専用ソフトを用いるなどさまざまな工夫を凝らし、視覚障がいや発達障がいの方々も受け入れるなど手探りで進んできました。

講習は有償ボランティアの方々に支えられています。講師にはインストラクター経験のある方を求めています。加納尚明理事長は「ただパソコンを教えるのではなく、特に子



広々としたオフィス

どもたちに対しては療育の側面もあるのでやっぱり人柄が大事」と強調します。そして、「この人なら子どもに寄り添えるかなと思える人をお願いしています」と話します。講師自ら補助教材を作成し、親には言えない相談にのることもあり、子どもたちにとって「かけがえのない場所」になっているようです。パソコンのスキルを身につけると同時に自信

もつけていく子どもたちの成長の姿を目の当たりにすると、「講師はやりがいを感じ、ますますやる気が増してくるんですよ」と加納理事長。講習の補助講師としてボランティア活動も可能ですので、興味のある方は北区社協までご連絡ください。



講師(左)とマンツーマンで

### 花見は歩きながら…

今年の桜の開花は平年と比べ1週間程度早まりそうですね。相変わらず新型コロナの対策をしながら日々を送らなければならない状態が続いているので、花見の宴はお預けです。今年も密に気をつけつつ、歩きながらの花見となりそうです。

